

務教生
総文厚
産業建設

委員会NEWS

平成 19 年度

一 般 会 計 補 正 予 算

総務関係

●主たる事業

△中予広域水道企業団に
関する出資債の繰上げ
償還事業

●審査内容の主なもの

問 財政調整基金が、若干、減少傾向にあるが想定内と考えるべき数字か。また、どの程度の金額を妥当とするか、その見通しは。

答 財政調整基金も含めて、中長期的な財政資産の計画は考えています。その中で財政調整基金は、各事業の展開により、繰り入れ取り崩しを行わなければならぬ状況です。したがって、向こう5年間ぐらいはかなり減少傾向になると考えています。

文教関係

●主たる事業

△学校施設営繕事業
△幼稚園備品
△文化財保護事業

●審査内容の主なもの

問 青パトのユニホームは何名分位あるのか。

答 松前20、岡田13、北伊予23で全体で56であるが60名分予定しています。

問 旧和楽園跡地の埋蔵文化財発掘の結果は。

答 深さ80cmの所から土器が3ヶ所出ています。浄化槽を設置する場合に問題となります。

問 発掘調査が終るまでは家が建たないのか。

答 専門家に聞いているので大丈夫だと思います。



防災訓練

ただ、町を取り巻く環境がめまぐるしく変わっていますので財源面についても、たとえば税収でも、フジ関連および東レ関連で増収見込みであるため、この先、最悪の展開は避けられると考えます。

また、財政調整基金の適正な額は将来的な大規模な災害に対応できるように財政規模の約1割（8億円程度）を目標にしています。当面は、6億円を維持できるように運営していきます。

問 山鳥坂ダム建設は、中予広域水道企業団からの返還金に対する説明を求む。

答 当時の、3市5町がそれぞれの上水道事業

部が将来の水道不足量の見込みを立てた結果、松前町では2800トン不足する見通しになり、各見通し分を企業団が集約した結果、全体の負担割合が決定し支出していたダム負担金の91.4%19億1323万1933円（が返還されます。

問 青パトのユニホームは何名分位あるのか。

答 松前20、岡田13、北伊予23で全体で56であるが60名分予定しています。

問 青パトは警察を通じて申請するのか、回転灯の費用、申請費用、燃料は自己負担か。

答 申請は個人負担、ガソリン代はボランティアということで、自己負担です。

問 今後同じか。

答 今後同じと考えています。

問 旧和楽園跡地の埋蔵文化財発掘の結果は。

答 深さ80cmの所から土器が3ヶ所出ています。浄化槽を設置する場合に問題となります。

問 発掘調査が終るまでは家が建たないのか。

答 専門家に聞いているので大丈夫だと思います。